

【高校2年生のみなさんへ】

小論文入試への取り組み①

～ 小論文と作文の違い ～

国語科主任 八木

一般入試や推薦入試で、小論文が課されるため、その対策が必要な生徒さんも多いと思います。適性試験（中学入試）や、都立入試の「作文」（短大などの推薦入試で課されるものも、「作文」といえる）と「小論文」はどう違うのかについて、今回はお話しします。

作文 … ある事柄に関する感想を体験を交えながら主観的・思索的に記す。
文章ジャンルとしては随筆文。形式は自由。比喻などの表現技巧も利用し、読み手に感動を与える。

小論文 … ある事柄に関する意見を具体例を挙げながら客観的・論理的に記す。
文章ジャンルとしては論説文・評論文。「序論→本論→結論」といった形式を踏まえ、読み手を説得し、納得させる。

ということでしょうか。

つまり、「作文」では、書き手の「感性」が、小論文では「思考力（発想力）」が主に試されるということです。ただ、自己の意見や感想を読み手に伝達するためには、どちらも答案の作成にあたって、豊かな「表現力」が必要とされることは言うまでもありません。

では、よい「小論文」「作文を」書くためには、どうしたらよいでしょうか。

次回から、順次、具体的にお話しします。是非ご期待ください。